



## 静岡スバル 五輪出場を目指すプロサーファー池田美来選手とパートナーシップ契約を更新

～池田選手は免許取得により新たなステージへ！選手を支える車両の貸与式を開催～

静岡スバル自動車株式会社（本社：静岡県静岡市、代表取締役社長：野澤三典、以下「静岡スバル」）は、プロサーファー 池田美来（いけだみらい）選手とのパートナーシップ契約を更新し、2026 シーズンも引き続き池田選手を支援します。

2021年の支援開始から6年目を迎えた今期、2028年ロサンゼルスオリンピック出場という大きな目標に挑む池田選手が普通自動車第一種免許を取得。これを受け、静岡スバルでは、池田選手自らがハンドルを握り、さらなる飛躍をめざすための活動専用車両の貸与式を開催いたします。

### ■ 契約更新の背景：世界に挑む才能を、「移動」の側面から5年間継続支援

池田選手が中学生だったサポート開始当初より、地元の宝である若きアスリートを応援したいという思いから、静岡スバルは活動の基盤となる車両提供を続けてきました。海辺の夕な環境下でも高い走破性と安全性を誇るSUBARU車を提供し、万全のメンテナンス体制でサポートすることで、池田選手が競技に集中できる「安全・安心」な移動環境を整備しています。また、池田選手が取り組む御前崎ロングビーチの清掃などのビーチクリーン活動に深く共感し、当社も共に環境保全活動を行うなど、競技面以外でもパートナーシップを深めてきました。

### ■ 6年目の変化：一人のプロアスリートとして自立

これまで免許を持たなかった池田選手の移動は、ご両親がハンドルを握って遠征を支えていらっしゃいました。サポート6年目となる今期、池田選手が自ら免許を取得したことは、一人のプロアスリートとして、また一人の大人として自立する大きな一歩となります。本人がハンドルを握り、自らの足で目的地へ向かう新たな挑戦を、静岡スバルは最新の安全技術を搭載した車両提供を通じて、引き続き全力でバックアップします。

### ■ 車両貸与式 開催概要：

池田選手の新たな門出を応援し、本人がハンドルを握る姿を披露する「車両貸与式」を執り行います。

- ・日時 2026年5月7日（木）11:00～
- ・会場 静岡スバル本社
- ・内容 代表者挨拶、車両キーの贈呈、選手による決意表明、フォトセッション

～池田選手 教習の様子～



撮影協力：掛川自動車学校



静岡スバルのオリジナルキャラクター・スバリスを施したラッピングカー

#### ■ 池田美来選手プロフィール：

- ・生年月日 2007年11月7日（18歳 ※2026年4月時点）
- ・出身地 静岡県御前崎市
- ・主な経歴 元プロウインドサーファーの父の影響で5歳からサーフィンを始める。2019年、史上最年少となる11歳8ヶ月でJPSA（日本プロサーフィン連盟）公認プロ資格を獲得し、一躍注目を集める。その後、日本サーフィン連盟（NSA）の強化指定選手に選出され、国内外の大会で活躍。2022年の世界ジュニア選手権で銅メダルを獲得、2024年にはアジア選手権で優勝を果たすなど、日本女子サーフィン界の次世代を担う存在として期待されている。現在は、2028年ロサンゼルスオリンピックでの金メダル獲得という大きな目標を掲げ、静岡を拠点に世界各地を転戦している。
- ・主な戦績 2025年：Junior Open Surfing Championship 優勝（2年連続）  
2024年：ASF Asia Surfing Championship（アジア選手権） 優勝  
2024年：WSL ジュニアランキング アジア圏1位  
2024年：ISA 世界ジュニアサーフィン選手権 U-18 日本代表  
2024年：WSL QS5000「Krui Pro」優勝（プロジュニアとの2冠達成）  
2022年：ISA 世界ジュニアサーフィン選手権 U-16 個人銅メダル（団体3位）  
2019年：JPSA 公認プロ資格を史上最年少（11歳8ヶ月）で取得

#### ■ 静岡スバルならびに静岡スバルグループについて：

静岡スバル自動車株式会社は昭和34年に設立され、その後昭和41年に旧清水市（現在の静岡市清水区）に本社を移転、スバル車販売業を60年以上行っています。グループにはスウェーデン車ボルボを取り扱う「静岡ブイオート株式会社」、ドイツ車ポルシェを取り扱う「株式会社 PUREST」、電気自動車BYDを取り扱う「株式会社 Cool the Earth」があり、4社一体となって地域の皆さまのライフスタイルに合わせた幅広いサービスを提供しています。

本リリースに関するお問合せ  
静岡スバル自動車株式会社 営業支援室 ブランド・広報戦略課 山梨リリ  
TEL:054-345-2132 Email:pr@shizuoka.subaru.co.jp